



平成20年4月24日

各 位

伊藤忠エネクス株式会社
代表者名 取締役社長 小寺 明
(コード番号 8133 東証1部)
問合せ先 IR 広報室長 高橋博美
(TEL : 03-5436-9356)

平成20年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月2日に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

— 記 —

1. 平成20年3月期 連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	980,000	10,200	10,600	5,200
今回修正予想(B)	1,094,000	7,700	8,300	4,200
増減額(B-A)	114,000	△2,500	△2,300	△1,000
増減率(%)	11.6%	△24.5%	△21.7%	△19.2%
前期(平成19年3月期)実績	886,483	7,934	8,748	4,987

2. 修正の理由

当期におけるわが国の経済は、総じて景気の回復基調が続きましたが、サブプライム問題等による米国経済の減速懸念の影響や、急激な円高進行などによる金融不安により景気後退観測が強まりました。国内石油製品の需要は、価格上昇による消費の抑制や省燃費志向の高まりなどを背景に需要の減退が顕著となりました。

このような状況の下、当社はM&Aや規模の拡大戦略の継続により、グループの燃料油販売数量は前年比大幅に増加しました。その結果、売上高は原油価格の高騰等による販売価格の上昇もあり予想数値を大幅に上回りました。しかしながら、記録的かつ断続的な仕入れコストの上昇分を適切に販売価格へ反映することができず、計画マージンの確保に苦慮し通期業績の予想数値を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、5月2日に予定しております決算発表時にお知らせいたします。

以 上